



中野四季の森公園でみられる
植物を詳しく紹介していきます
今回は「陽光桜」をご紹介します

1

陽光桜(ヨウコウザクラ)

戦時中に教師をしていた高岡正明氏が「戦死した教え子たちの鎮魂と、世界恒久平和への願いを託して新しい桜を自分の手で作ろう」とカンヒザクラと天城吉野を交配させ作られた品種です。

園内植物マップは
QRコードをご確認ください



2

花(花期:3月後半)

ソメイヨシノよりも一足早く開花し、花色は濃いめのピンク色。中野四季の森公園では2017年と2021年に植樹されました。公園内には3種類の桜があるので花期にはそれぞれのお花の違いを楽しめます。



3

実(時期:6月頃~)

実は黄緑色から赤色へ、夏には熟した実が黒色に変化するが、渋みが強く食用には向かないです。野鳥は好んで食べ、種子を遠くへ運ぶ。種子から発芽させて育てると、5~10年で開花すると言われています。



4

葉(紅葉:11月後半~12月前半)

葉には鋸歯(ギザギザ)があり、楕円形で先端は細長く尖った形をし、互い違いに葉を出す互生という特徴があります。紅葉の際には葉が黄色~赤色と鮮やかな色に染まり、他の落葉樹よりも少し早く落葉します。

{ 季節のピックアップイベント }

the BEACHes 2026



海を感じるフラ、タヒチアンを楽しめるステージの他、ビーチストリートウォークと題した出店エリアでは、ビーチライフに欠かせない出店ラインナップ、旅を感じる人気FOODが勢揃い。

子供から大人まで楽しめるイベントです。

5月23日(土) 10:30~18:00

5月24日(日) 10:00~18:00

場所:芝生エリア

中野四季の森公園からお知らせ

●てぶらでピクニック (ピクニック物品貸出サービス)

3月1日(日)より貸出はじめます。
3月~11月土日祝10-16時(予定)

※現金のみ、予約不可

変更の場合は公式WEBサイトにてお知らせします。

